

平成 23 年 1 月 13 日
東京マラソン財団

東京がひとつになる日。



東京マラソン 2011 チャリティ “つなぐ”
寄付金 及び チャリティランナー応募状況について

東京マラソンが初めて実施するチャリティ「東京マラソン 2011 チャリティ “つなぐ”」について、去る 1 月 6 日（木）17:00 にて、チャリティランナーの応募受付を終了いたしましたので、下記のとおり応募状況についてご報告いたします。

なお、寄付につきましては引き続き 3 月末まで受け付けております。詳しくは「東京マラソン 2011 チャリティ “つなぐ”」公式 HP をご参照ください。

- | | |
|--------------------------------|---------------|
| ■ チャリティランナー エントリー総数 | 707 人 |
| ※上記は最終エントリー（入金）確認済の数となります。 | |
| ■ 寄付金総額（寄付のみも含む） 1 月 12 日現在 | |
| ※上記にランナーエントリー費（1 万円）は含んでおりません。 | |
| ※寄付は 3 月末まで受け付けております。 | 7, 176 万 5 千円 |

【チャリティランナー応募詳細】

- | | |
|-----------------------|-------------------------|
| ■ チャリティランナー応募者男女構成 | 男性 633 人／女性 74 人 |
| ■ チャリティランナー応募者平均年齢 | 男性 47 歳／女性 43 歳／全体 47 歳 |
| ■ 応募者 最年長 | 80 歳（男性） |
| ■ 応募者 最年少 | 19 歳（女性） |
| ■ チャリティランナー応募者の最高寄付金額 | 24 万円 |

【一般向けお問い合わせ先】

東京マラソン 2011 チャリティ “つなぐ” お問い合わせ事務局
電話：03-5770-5185 受付時間 平日 10:00-17:00（土日祝日）
http://www.tokyo42195.org/2011/tsunagu_invitation.html

チャリティランナー申し込み コメント（抜粋）

- 海外のチャリティマラソン事例を常々賛同しており、今回の試みが全国的に広がってくことを期待しています。【30代男性】
- かつてロンドンでチャリティ・ランを経験しました。社会への責任・貢献をあらためて自覚し、多くの方の声援を受けて走り切った時の感動は今も忘れません。こうしたイニシアティブが日本でも広がっていくことを切に願います。【40代男性】
- イギリス駐在中にもロンドンマラソン参加時にも小児癌の子供達を支援してチャリティマラソンとして走行しました。東京マラソンにもこのような試みがはじまったこと、とても誇りに思います。【60代男性】
- 私は医師です。普段病いを持つ人たちと関わっていますが、今回、病氣平癒を想いに託して走ります。【40代男性】
- パラリンピックの支援をしています。健常者のアスリートと同じ位、或いは以上の支援をおこなっていきたい！【50代男性】
- 今回初の試みが、誤解無く真っ直ぐに想いが伝われば嬉しいです。【40代男性】
- 海外で行われているチャリティマラソンという仕組みを取り入れること自体、非常に画期的だと思います。【40代男性】
- 皇居を1周ごとに、500円を貯金して貯めました。マラソンで得たことを何かの形で恩返しできるなら、と申し込みをさせていただきました。【40代男性】
- 看護師になるため、2011年春から看護学校に通うことになりました。今回の東京マラソンを通して改めて看護師になるための志を強くしたいと思います。【30代女性】
- 内科小児科のクリニックで働く看護師です。子どもの病気は本人だけでなく親や家族にとっても、とてもつらい出来事です。そんな人たちに、すこしでも役にたってほしいと思い、チャリティに参加させていただきました。【40代女性】
- 世界のシティマラソンではチャリティ参加は一般的になってきており、日本でも走ることで社会貢献ができる機会が出来たことは素晴らしいことだと思います。【50代男性】
- 来年5月に初めての子供が生まれます。しかも双子です。家族が増えることのよろこびを感じています。元気に生まれてきてくれるだけで幸せだと思っています。そこで家族をつなぐチャリティに参加させていただき、難病と闘う子供たちとその家族を少しでも手助けすることができればと考えています。【20代男性】
- 私も視覚障害者です。私自身も水泳でパラリンピックを目指している1人です。なので、障害者の方にも私のように夢を持って生きていって欲しいので、チャリティでの参加をしたいと思います。【30代女性】
- 今までチャリティというものに興味をもちながらも参加したことがありませんでした。今回、東京という街を走りながら、そして皆さんの声援を受けながら、同時に世界中の困っている人々を助ける一翼を担えるなんてすばらしいと思います。人生で1度は人の役に立つことがしたく応募します。【40代男性】

- ニューヨークマラソン・ロンドンマラソン他海外 6 カ国 10 レースを完走しておりますが、チャリティ活動が大変盛んである事を実感しております。日本でも、趣味の走ることで、趣旨のチャリティに貢献できる事が望みでした。【60 代男性】
- 走り始めて 40 年。80 歳代の参加者の範囲に入り、あと何回楽しめるときかと思っているとき、走ること、何かのお役に立てればと参加申し込みをさせていただきました。20 歳台の思い出多き東京の街を自分一人ではなく、難病と闘っている子供さん達、難民キャンプで苦勞されている子供さん達その人達のことを思いながら走ること新しい私のマラソンが始められると思います。【80 代男性】
- 東京マラソンに参加したいという理由だけで申し込みを考えてましたが、この企画でチャリティについて考えを深めることができ感謝しています。10 万円の価値についても深く考えることができました。チャリティについて仲間たちと意見の交換もできました。【40 代男性】
- 61 歳にて初めてフルマラソンに挑戦。何時までも健康で過ごして社会に貢献したいと思っています。現在は小児科の開業医です。毎日 100 人を超える患者さんを診察しています。子どもたちの健康が続くよう努力したいと思っています。世の中から子どもに対する虐待が無くなるようお願いながらフルマラソンをしたいと思います。【60 代男性】
- 私は小さな町で地域医療をしている医師です。私の地方も本当に医師不足で、住民の不安は募るばかりです。私も微力ながら地域に貢献しているつもりです。私を頼ってくれる患者さんにやればできるという事を改めて自分でみせようと思っています。完走して町の高齢者に勇気を与えたいと思っています。【30 代男性】
- このような注目のスポーツイベントで寄付を募ることには大いに賛成です。寄付文化のない日本に寄付文化を根付かせるための先駆者となって欲しい。 お金を有効に使いつつ自分も楽しめてこれぞ Win-Win。【30 代男性】
- 私は趣味でテニスをしておりますが、この度世界チャンピオンとなった国枝真吾さんのようにハンディを持ちながらもスポーツに取り組んでいる方々を影ながら応援させて頂きたいと考えています。職業は弁護士をしておりますが、チャリティマラソンは正に公益活動であり、職業柄参加することは意義があると考えました。【40 代男性】
- 現在の日本は世界有数の豊かな国なのに世界貢献においては考えが遅れていると思い今回マラソンに参加することにより自分なりに何かを感じたい。【40 代男性】
- 3 年前にがんで妻を亡くし、高校 3 年生の息子と高校 1 年生の娘と 3 人で、頑張ってきましたが、仕事ばかりで父親らしいことをしてやれませんでした。初マラソンですが、夏から準備を行い、12 月にはハーフマラソン大会にも出場しました。東京マラソンでは是非完走して、子供達に父親らしいところを見せたいと思います。チャリティの寄付金は家族をつなぐチャリティに寄付します。【40 代男性】